

GALILEI

Be cool, Be alive.

環境・安全・安心をテーマに「幸せ創造企業」を目指します

ガリレイグループは、企業理念に「幸せ四則」を掲げており、「生活者」、「お客様」、「社員」、「株主・お取引先」の幸せを実現するため、「食」と「いのち」を通じて社会に貢献し続けることを目指しています。

企業理念はガリレイグループの存在意義であり、それを支えるための事業活動に関わる全ての行動の目指す姿を示した「企業行動憲章」、役員及び従業員が事業活動を行う際の心構えを示した「社員行動指針」が制定されています。

ガリレイグループの企業理念



第1項 | 生活者の幸せ

わたしたちは、環境・安全・安心をテーマにお客様と協働し、生活者の「幸せ」に寄与することを基本使命とします。

第3項 | 社員の幸せ

わたしたちは、自己責任能力を高め、自身と社業の成長を通じて、物心両面の「幸せ」を追求することを基本使命とします。

第2項 | お客様の幸せ

わたしたちは、独自の技術とシステムにより、フードビジネスに新しい価値を創造し、お客様の「幸せ」に貢献することを基本使命とします。

第4項 | 株主・お取引先の幸せ

わたしたちは、将来への目標を共有し、常に業績向上に努め株主やお取引先に「幸せ」を提供することを基本使命とします。

企業行動憲章

食の安全・安心

わたしたちは食の安全・安心を何よりも優先し、食生活の品質向上に寄与し、健康的で豊かな「食」のインフラを支え続けます。

環境保護

わたしたちは地球環境にやさしい事業活動を経営課題の一つとして認識し、環境への影響を配慮した取り組みを継続的かつ積極的に推進します。

グローバル

わたしたちは地球的な視点から柔軟に発想し、世界市場での成長と拡大を目指すとともに、日本の優れた食文化や食の品質を保つシステムの現地化を推進します。

公平・公正な取引

わたしたちはお客さま及び取引先さまと対等のパートナーとして、すべてのプロセスにおいてフェアな取引を徹底します。

情報開示

わたしたちは社会に開かれた企業として、株主・投資家はもとより、広く社会に対し企業情報の適時・適正な開示に努めます。

反社会的勢力への姿勢

わたしたちは、市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力・団体との関係は一切持ちません。

お客さま満足の追求

わたしたちは「お客さま第一」を念頭に、独創的な技術開発にチャレンジし、お客さまの信頼と満足を得る高品質な製品とサービスを提供します。

社会貢献

わたしたちは「食」を通じて生活者が幸せになることを目指して、本業及び本業以外の活動を通じて持続可能な社会への貢献を果たしていきます。

法令遵守

国内外の関係法令、国際ルールを遵守することはもとより、GALILEIの企業倫理に沿った透明で公正な企業活動を行います。

従業員の尊重

わたしたちは社員の豊かな生活の保持に努力するとともに、社員の多様性と個性を認め、挑戦と革新のマインドを醸成する職場環境の形成と人材教育に積極的に取り組みます。

情報管理

わたしたちは当社及び他社の機密情報や、お客さま・社員の個人情報は厳正に管理し、これを第三者に漏洩せず、また会社の業務以外の目的に使用しません。

社員行動指針

食の安全・安心
顧客志向・顧客重視
チームワーク
独創性・先見性
教育
ルール厳守

—— いつでもどこでも食の安全・安心を
—— お客さまにどっぷり浸かる
—— チームGALILEIで限界に挑戦
—— 未来に向かって大胆に挑戦
—— 人を育てて、自分も磨く
—— 当たり前を、当たり前に

Our Purpose

食といのちの未来を拓く

“食といのちの未来を拓く”というパーパスには、
生活者が生きるための基本である「食」の安全・安心を守り続けることはもちろん、
わたしたち一人ひとりの「いのち」、そして地球の「いのち」も含まれています。
わたしたちはこれからも、今まで培った「冷やす技術」をさらに進化させながら、
世界中へ食のしあわせをお届けし、社会課題の解決を図りつつ、
パーパスの実現を目指していきます。

ガリレイグループの目指す未来像

止まらない冷蔵庫を創る

令和4年度の国内の食品ロスの発生量は約472万トン（うち家庭系約236万トン、事業系約236万トン）と推計されています。消費者庁の調査では、食品ロスによる経済損失の合計は4兆円、コンビニエンスストア1店舗あたりの年間廃棄ロス額は468万円（中央値）との報告もあります。食品小売業の中での廃棄ロスの原因は「消費・賞味期限切れや鮮度が落ちたことにより販売できなくなった商品」が48.3%と最も高く、その中には陳列用冷凍冷蔵ショーケースの故障による食品ロスも含まれています。ガリレイグループは、「Zero Call Company（突発修理によるメンテナンスコールが発生しない状態）」を実現するため、AI技術を活用した冷媒ガス漏れ予兆検知サービスを開始しており、スマート診断によるプレメンテナンスを実施することで突発修理を未然に防ぎ、止まらない冷蔵庫を創りたいと考えています。お客様の営業機会ロスや商品ロスを防ぐことで、食材の「いのち」を守り続けることに貢献します。

地球温暖化を逆転させる

地球温暖化の解決策の第1位は、意外にもエネルギー分野ではなく、冷蔵庫やエアコンの「冷媒」でした。冷媒対策を行うことにより約1,000億t-CO₂の社会インパクトがあると言われています。ガリレイグループでは、この課題に真っ向から立ち向かうため、2050年カーボンニュートラル・脱炭素社会の実現を目指して、サステナブルビジョン「Dramatic Future 2050」を策定し、2030年までの環境アクションとして、グリーン冷媒への転換を進めています。その取り組みのひとつとして、トンネルフリーザーや大型冷凍冷蔵倉庫向けCO₂冷媒採用ノンフロン冷凍システム「NOBRAC」を開発・上市しました。熱源と負荷側のフリーザー両方を自社で開発することで、負荷変動に応じた冷却追従性や、フリーザー膨張弁制御の最適化など、独自のシステムで、従来比約20%の省エネを実現しました。今後も、冷凍サイクル技術の進化と事業拡大を通じて脱フロンを促進し、地球の「いのち」を守り続けることに貢献します。